

あさひ通信 Vol.K-02

「農林水産委員会」

2019年5月27日
6月12日
6月24日
10月3日



10月3日の質問内容

【朝日将貴】問2
地元の意見、要望に対する愛知県競馬組合と
県の意見を伺う。

【畜産課主幹（管理・競馬）】

説明会当日は、詳しい情報や建設設計画、交通量
に関する考え方、名古屋競馬場の運営状況との
比較は、次回以降の地元説明会でより具体的な
資料を用いて説明すると回答している。地元に
とってよいこととは、いわゆる地元貢献だが、
豚コレラ、6次産業化、農地の市街化、
林業のエリートツリーへの期待。

等々、多岐にわたる議論と検討が行われた。

地元からの要望は、競馬組合も県も真摯に耳を
傾けたい。情報交換の場は、ある程度の方針や
実施設計の形が出てきた段階で説明する予定
であり、それ以外の項目についても地元と相談
の上で適宜開催する予定である。

【朝日将貴】問1

名古屋競馬場の弥富トレーニングセンターへ
の移転は、2022年4月の開業へ向けて、既
に基本設計も終え、弥富市に提示されている。
敷地の木の伐採等、地元の人から見ても、既に
工事が進んでいるといった印象を受ける。

不安と期待の意見が寄せられているが、本年
8月9日に行われた地元説明会での意見、
要望の内容について伺う。

【畜産課主幹（管理・競馬）】

主な意見、要望としては、

・新競馬場の詳しい情報や建設設計画を
提供してもらいたい。

・交通量に関する考え方を説明してほしい。
・名古屋市港区の名古屋競馬場の運営状況
と比較して説明すべきである。
・地元にとってよいことを提示してほしい。
・地元から要望等を出したいたい。
・小まめな情報交換を希望する。
・今後の情報交換のペースを知りたい。
などがあった。

【朝日将貴】問3

実施設計の時期はその説明会で示したか。

【畜産課主幹（管理・競馬）】

説明会では具体的な工期は説明していないの
で、機会があれば、スケジュール感も説明したい。

【朝日将貴】問4

地元貢献の意見が出たと聞いているが、金銭
面の期待が一番多いと思う。
そのほかに、駒野エリアが以前のように復活
して、人が集まり、消費されるような場所にな
つてもらいたいとの声もあったと聞いて
いる。

弥富市は、金魚の街というイメージがある。
最近、金魚もきれいな照明を当てて鑑賞を中
心とした展示を行うことも全国的にかなり
広まっている。長島温泉から刈谷ハイウェイ
オアシス、レゴランド・ジャパンがある延長
の中で、弥富市も名乗りを上げれば観光の
一つの拠点となれる期待する。そういう位
置づけで地元の要望を聞いてもらいたいが、
PFI事業者の考えを伺う。

【畜産課主幹（管理・競馬）】

PFI事業者は、地域住民の集いの場所の
提供、子育て支援、NPOなどへの活動スペース
の提供、フリーマーケットの場所提供といっ
たイベント開催によるにぎわい創出を目指し
ていると聞いている。
また、PFI事業者の代表企業はリース会社
であるので、その特性を生かした観光事業プ
ランは、十分検討に値すると考える。

【県への要望】

これから地元の要望をまとめて、弥富市から
正式に要望が上がってくると思うが、金銭面
も含めた真摯な対応を要望する。

「調査・研修・視察」

県の総合的な調査研修、各委員会での調査研修
及び、有志での研修などに積極的に参加しました。



愛知県の
スタートアップ戦略って?

